

私は企業から教育界に入って定年退職まで36年間、小中高養護学校、訪問・通級学級など常に子供の担任でした。

学校を職場にしてから一度の昇進もなく、常に担任で定年退職し、管理職や学年主任はおろか、分掌主任ありません。

定年まで新庄市では、3年間通級教室とリサイクル室の担当でした。リサイクル室で学校中のゴミを集めて、新庄では「ごみ収集のおじさん」と呼ばれていました。

担任した子供たちとの実践が毎日の36年でした。

研究機関でしたら、仮説をたてて検証でしょうが、学校内の担任の実践のみだった私は、実践から推察する事だけです。

大学在学時からリクルートに呼ばれて、スパコンのOS開発をしましたのでアプリは自在に作れます。

教育用のアプリは大臣賞や海外からの受賞もあった他、生徒と制作し受賞したものもあります。その活動と成果も機会を見て提示できればと考えます。

最後の6年は特支学級や通級教室で、活動記録を匿名のスコアにできました。

自分がしてきた教育活動の結果や記憶から傾向と対策を推察し、提示します。

皆さんの参考にしてもらえればと思います。



- 2 -